

遠隔収録・ご自身で収録 の注意事項

Web配信用のデータ作成にともないご協力をお願いします。

<お願い>



インターネットで安定した送受信をするためには、まずは**安定した回線速度**を保つ必要があります。

その他に映像・音響の安定した送受信をするためには様々な要因を解決する必要があります。

その解決すべき要因をできるだけ減らし、より良い配信・受信、収録ができるように注意事項をまとめてみました。

講演を配信、収録をする方は、どの遠隔先にも安定して送り届けられることができるように、

ご協力を宜しくお願い致します。

<音響についてのお願い>

収録場所によって、音量や音質に違いが出ます。

これについては、運営事務局側での細かい対応はできず、対処方法がございません。

できるだけ事前チェックで各会場の音量・音質が近いものになるようお願いしますが、本番当日の環境によって大きく変化してしまうことがあります。

そのような当日のトラブルを軽減させるためにも、Zoomなどで遠隔収録の場合は、事前に本番時と**同じ環境**での接続確認のご協力をお願いします。



<遠隔講演収録・ご自身で収録をする場合>



聞き取りやすい環境にするため
できるだけヘッドセットを利用してください。

ヘッドセットが無い場合は必ずマイクを
自分に近づけて使用してください。

当日のトラブルを軽減させるためにも、
Zoomなどで遠隔収録の場合は、
事前に本番時と同じ環境での
接続確認のご協力をお願いします。

<ヘッドセットとは>



ヘッドセットとはヘッドフォンとマイクが一体となったものです

演者の先生の口元にマイクがあるため、音声拾いやすくなります

他の会場の音もヘッドフォンで聞かため聞き取りやすくなります

当日のトラブルを軽減させるためにも、Zoomなどで遠隔収録の場合は、事前に本番時と同じ環境での接続確認のご協力をお願いします。

<なぜヘッドセットなのか>

パソコン内蔵のマイクとカメラを使ったり、
外付けのマイクスピーカーを使ったりした場合
音声について多くのトラブルが発生しています

そのトラブルを軽減させるためにも
ヘッドセットの使用をお願いします

当日のトラブルを軽減させるためにも、
Zoomなどで遠隔収録の場合は、
事前に本番時と同じ環境での
接続確認のご協力をお願いします。



<ヘッドセットの準備ができない場合>



マイク付きのヘッドホンでも代用は可能です。
その場合、話すときはマイク部分を、
必ず口に近づけてください。

当日のトラブルを軽減させるためにも、
Zoomなどで遠隔収録の場合は、
事前に本番時と同じ環境での
接続確認のご協力をお願いします。

<パソコンやマイクを使うと演者から離してしまう>

パソコンや外付けマイクは話す方の目の前(正面)に置いて使うものです。音が聞こえないからと演者から離してしまったり、近くても話す方の横や後ろに置くとうまく声が拾えません。

演者から離れている

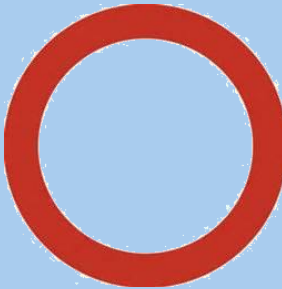
演者の陰になる



音声が届かないからとパソコンやマイクを聞いている人の所に置いてしまう人がいます。配信先で聞いている人がいることも考えて協力をお願いいたします。

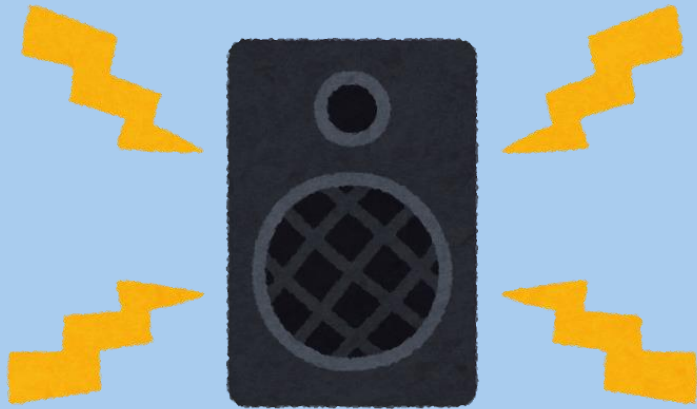


演者の正面



<スピーカーのそばで話す>

配信の音声をスピーカーで流している会場ではヘッドセットを使っても講演をしないようにしてください。
音が回る(山びこのように声が返ってくる)ようになって聞き取りづらくなります。



<音のでるもののそばで話さない>

プロジェクターの排気口、エアコンの排気口など
大きな音の出るものの傍で話さないでください。
話している方の声が上手く拾えなくなってしまうです。



ゴォォォォ



<スピーカーのそばで話す(対策)>



視聴の部屋←

→演者の部屋

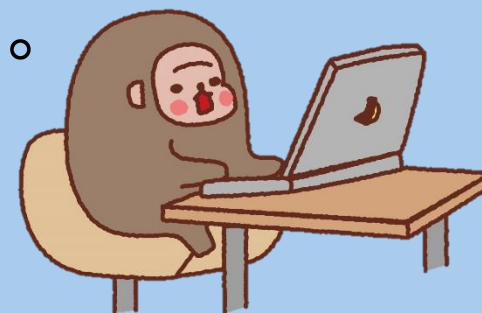


複数の人数がいて配信参加をする場合は
発表する方の部屋と、視聴をする部屋を
分けて実施した方がトラブルは少なくなります

配信を見ている方々は、たとえ離れた場所であっても学会の参加者になります。
聴いている方一人ひとりが参加費をお支払いいただく必要があります。

<同じ環境とは>

事前接続チェックをした場合は本番時も同じ環境で利用してください。
事前チェック時に注意することは以下の事項です。



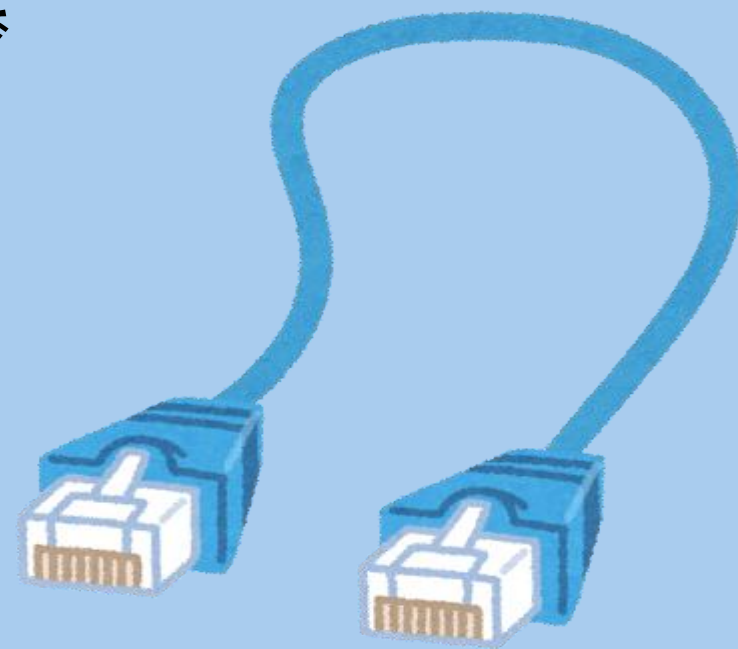
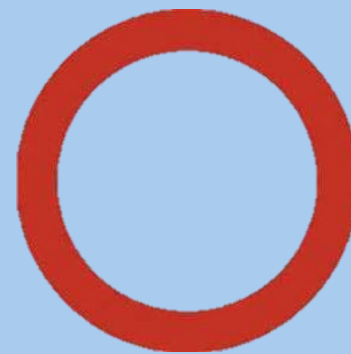
- ① 本番当日と同じ場所
- ② 本番当日と同じパソコン
- ③ 本番当日と同じプロジェクターやモニター
- ④ 本番当日と同じマイクやスピーカーなどの音響設備
- ⑤ 本番当日と同じインターネット環境

収録本番時に事前接続チェックと違う環境で利用した場合は
うまく利用できないことがあります、せっかくの事前チェックが
意味の無いものになってしまいます。
ご注意ください。

<インターネット回線環境>

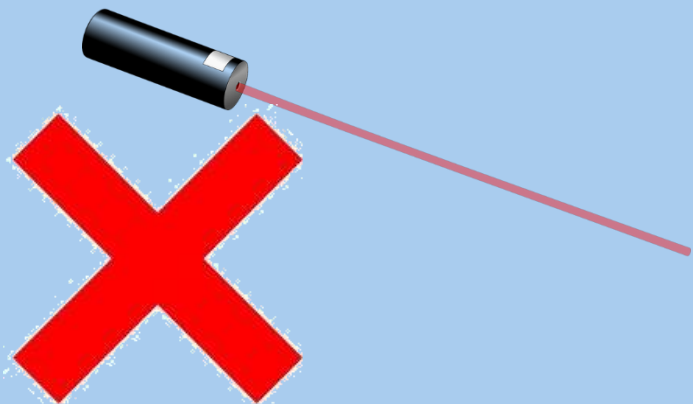
インターネット回線は必ず有線LANでの接続をお願いします。

無線LANでの接続は、
電波状況や回線速度が有線LANより不安定なので
映像や音声途切れる可能性があります。

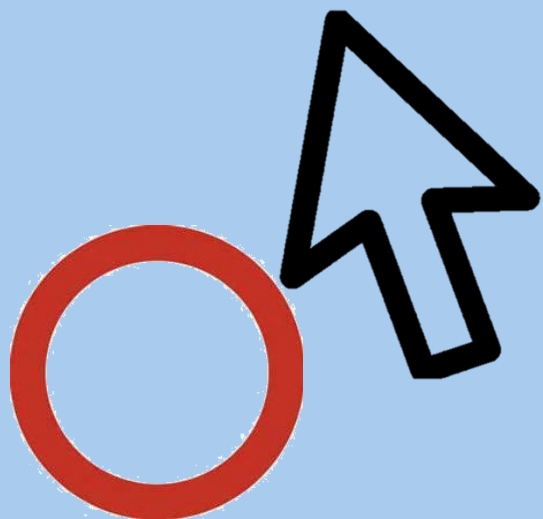


※施設によってはインターネット速度制限がされている場合があります。
制限によっては動画がうまく再生されないことがあります。
事前に調べていただくことをお薦めします。

<レーザーポインタは使えません>



収録データには伝わらないため
レーザーポインタは使用できません。



マウスやタッチパッドを使用して
画面内に矢印などのポインタを
映してください。